

### 三谷坂

三谷坂は、丹生都比売という女神が地上に降り立った場所と言われる丹生酒殿神社を、峠を經由して姉妹神社の丹生都比売神社まで繋ぐ参詣道です。12世紀に、天皇家は高野山に登るのにこの経路を使い、町石道に進む前に丹生都比売神社に立ち寄って参拝しました。

この参詣道の大部分は勾配がきつく、雨が降った後には滑りやすくなるので、三谷坂は体力がある経験豊かなハイカー向けです。この地点から丹生都比売神社までの距離は真っすぐ歩き続ければおよそ5.5キロメートルで、道が高野山へと続く町石道と合流する六本杉という峠に立ち寄った場合は7キロ少々です。

三谷坂の見どころのひとつは頬切地藏という三面に仏の姿が刻まれている石で、この石は平安時代（794–1185）後期に彫られたとされています。